



「守ろう！介護保険制度・市民の会 / 秋の大集会」

日時 2016年11月11日（金）15時～18時30分

私たちは、11月11日「介護の日」に集会を開催し、政府が検討している今回の介護保険の大改定にSTOP!!を求めます。

場所 衆議院第一議員会館・大会議室

主催：守ろう！介護保険制度・市民の会

- | | | | |
|--------|----|---------|--------|
| ・主催者代表 | 挨拶 | ・リレートーク | 各界代表より |
| ・来賓挨拶 | | ・政党代表 | 挨拶 |
| ・基調講演 | | ・集会宣言 | 採択 |
| | | ・閉会 | 挨拶 |

「守ろう！介護保険制度・市民の会 / 秋の大集会」

開催趣旨

政府は、高齢化に伴う社会保障費の伸びを抑制するために、介護保険で受けられるサービスの費用負担の仕組みを大きく変えようとしています。

昨年6月30日に閣議決定された「骨太の方針」の中で、次期介護保険制度改革（2018年度）で、軽度者の給付抑制を検討することが盛り込まれました。そして、より具体的には、要支援1から要介護2までの①福祉用具貸与②住宅改修③生活援助・・・について、「原則自己負担（一部補助）」に切り替える案が提起されています。しかし、このようなことが行われると例えば福祉用具では、現在、在宅で介護する半数以上の人たちが利用しており、住み慣れた家で暮らし続けるために不可欠なものになっています。こうした中で、福祉用具の費用負担の仕組みを大きく変えることは、在宅での介護を難しくし、自立した生活が困難となり、重度化も進みます。結果的に全体の社会保障費を引き上げるおそれがあります。

見直しの議論は、現在厚生労働省の社会保障審議会の場で急ピッチで進められています。そして、議論は大詰めを迎えてきております。全国の地方議会では、こうした動きに対し、反対や見直しの意見書の採択が相次いで行われております。このような情勢を踏まえ、私たち介護保険・市民の会は、今回の大改定について「守ろう！介護保険制度」を掲げ、切実な国民の声を政府に届けるため秋の大集会を開催いたします。

議員会館入館方法

衆議院第一議員会館に入り、荷物のセキュリティチェックを終えてください。団体登録をしているため、個人での入館許可書の記入は不要です。ゲートを通過後、ロビーにてお待ちください。スタッフが入館パスをお渡しいたします。



衆議院第一議員会館

■衆議院 第一議員会館 へのアクセス

- ・「国会議事堂前」●丸ノ内線 ●千代田線 1番出口 徒歩3分
- ・「永田町」●有楽町線 ●南北線 ●半蔵門線 1番出口 徒歩5分
- ・「溜池山王」●南北線 ●銀座線 5番出口 徒歩8分

ワンコインカンパにご協力をお願い致します

介護保険・市民の会は、様々な立場を超えて、国民の視点で自由に論議する会議体です。運営資金も会議開催時にカンパや事業者の協賛金でまかないます。本集会でも皆さまからのご支援：ワンコイン（500円）を当日設置するカンパ箱へご協力頂きたいお願い致します。

お問合せ

一般社団法人 日本社会連帯機構
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-44-3 池袋 ISP タマビル 7F
TEL：03-6907-8051 FAX：03-6907-8041 e-Mail：jssso@roukyou.gr.jp

参加申込書：FAX 03-6907-8041 一般社団法人 日本社会連帯機構

フリガナ		男・女	企業名 所属 団体名 学校名	他	
お名前					人
ご住所	〒 -			TEL ()	
				FAX ()	
				E-Mail @	

(申込みはFAXにてお願いいたします。)